

**平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1006

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数	（単位： 人 ）
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	45,000	今年度の実績値 50,863

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29（上期）	H29（通期）
	来館者数（人）		34,461	45,276	44,676	45,689	43,579	27,149
貸し室稼働率（%）		56	65	59	58	54	54	54
延べ事業開催回数（回）		35	47	53	49	46	30	55
延べ事業参加者数（人）		7,472	17,799	17,507	17,357	14,947	5,685	15,469

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成27年度（2015）	平成28年度（2016）	平成29年度（2017）	3ヵ年平均
収入		使用料収入	10,276	8,700	9,685	9,554
		事業収入	8,561	7,163	14,901	10,208
		その他	16,692	12,781	18,690	16,054
		指定管理委託料	94,067	94,108	90,826	93,000
		①合計	129,596	122,752	134,102	128,817
支出	維持管理	光熱水費	12,652	12,998	13,498	13,049
		清掃等委託料	21,585	21,602	21,678	21,622
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,996	2,674	1,815	2,828
	運営	人件費	43,536	44,842	42,620	43,666
		事業等経費	32,975	30,608	42,869	35,484
		その他	9,387	6,462	6,931	7,593
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	124,131	119,186	129,411	124,243	
純収支（①－②）			5,465	3,566	4,691	4,574

			H24	H25	H26	H27	H28	H29
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>	市の収入		1,861	3,461	1,861	1,980	1,978	1,863
	（内、使用料収入）		0	0	0	0	0	0
	市の支出		98,291	125,389	117,004	111,593	118,192	107,704
	（内、指定管理委託料）		89,545	89,464	89,389	94,067	94,108	90,826
	実質経費（歳出－歳入）		96,430	121,928	115,143	109,613	116,214	105,841

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	漏水対策工事など大規模修繕について、市と協議して実施。予算化された修繕も施工内容の見直しを行った上で、見積合せを実施し、経費の削減に努めている。	B	施設の老朽化が進行しているなかで、維持管理について今後協議の必要性があるが、仕様書等に基づき、適正に業務が実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	人事異動に伴い、遅滞なく防火管理者資格取得を取得、配置した。	B	積極的な研修参加による職員の資質向上に努め、周辺施設との連携をも強化している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	アリオ管理組合と協力して、定期的に避難訓練を実施している。	B	周辺施設と連携を取りながら、適正に取り組まれている。
避難訓練を実施しているか。		B				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	当館WEBサイトからのチケット予約やメールでの講座申込など、利用者ニーズに合わせた対応を行うことで利用者増を目指している。	B	地域との連携および、防犯上のハード面においても積極的に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	演劇・舞踊に関する自主事業を241回行い、来館者数が昨年度比16%増となった。	B	仕様書等に基づき、適正に業務が実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	残席状況などをTwitter等SNSで、迅速かつ高頻度で更新し、積極的な情報発信を実施している。	B	SNSなど新しい媒体を積極的に取り込む他、事業運営に関して積極的に取り組み、知名度向上に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	適切な経理処理により文化庁などの補助金交付を滞りなく受けている。	A	助成金等の獲得に積極的に取り組み、事業費の効率的な活用に努めた。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	積極的に市内小・中・高校生へのアウトリーチ事業やワークショップ事業を行っているほか、助成金獲得による次世代育成を目的とした普及啓発事業を展開している。施設、設備の管理については開館から29年を経過しており指定管理者としてその状況把握とともに、老朽化に対応した修繕計画を作成する等、適切な管理に努めていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	①子どもの自主性にまかせて下さるところも、子ども自身が気に入っています。上手とか下手を気にせず、表現することを怖がらず楽しめるような企画で、のびのびできるところが気に入っています。	①演劇・舞踊のワークショップを通じて、お子様が、自由に表現をすることの楽しさを知っていただく機会を、今後も提供していきたい。
回答者数	②親子で参加できるワークショップがあるとうれしいです。	②子育て世代がお子様と来場しやすく、お子様と楽しめる、公演やワークショップを検討していきたい。
2,817		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置